

嗅ぎ煙草入れ〈フールグ〉

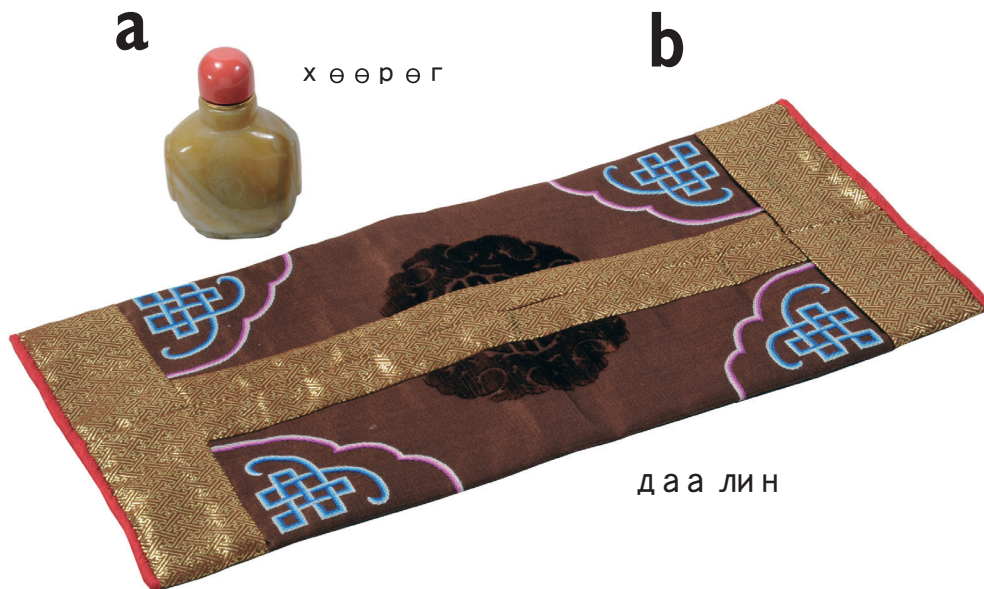
D0118

ウランバートル/モンゴル

モンゴル—草原のかおりをたのしむ

参照資料

『暮らしがわかるアジア読本—モンゴル』p.37、p.55



ХӨӨРӨГ



a 嗅ぎ煙草入れ〈フールグ〉b 袋〈ダーリン〉

男性の必須アイテムの一つが、かぎ煙草を入れる容器（フールグ）です。客人との挨拶代わりに交換されます。主人が来客に対して右手でフールグを差し出します。来客も同時に自分のフールグを右手で差し出し、手の平の中で器用に相手のものと交換します。受けとると蓋をひっぱり粒子状の中身を少しだけ左手親指のつけ根に取り出し、鼻に近づけて勢いよく吸い込みます。（粒子はお香のような良いにおい。）蓋をしてからまた右手で相手に返して挨拶が一段落します。このフールグの材質や装飾によって、持ち主の財力とセンスが量られるといわれています。フールグを入れる絹製の袋のことをダーリンといいます。